

高周波誘導加熱真空溶解炉 SVM-30000



高周波誘導加熱真空溶解炉SVM-30000は金属材料及び合金を最大30kg真空中または不活性ガス雰囲気中にて溶解・鋳造する装置です。50kWの高周波電源を採用しておりますので、短時間に溶解が可能で、生産ライン用として開発された装置です。従来の真空溶解炉は制御盤が大きく、作業スペースが狭いとの声に配慮し、制御盤の省スペース化も実現。排気系は油回転ポンプ+メカニカルブースターポンプ+7500L/secの油拡散ポンプの組合せにより短時間にて排気可能です。

高周波誘導加熱真空溶解炉 SVM-30000 仕様

- 到達圧力 1.0×10⁻²Pa以下※常温・無負荷時
- 排気時間 大気圧～0.1Pa迄15分以内※材料投入時
- 溶解量 MAX 30kg(Co換算)
- 加熱温度 ～1700℃
- 溶解時間 Co20kgを1時間以内
- 溶解室径 φ1200mm×1500mm SUS304 酸洗処理
- 溶解機構 50kW7.0kHz
サイリスター方式高周波電源
マッチングボックス
高周波同軸電極
溶解コイル:SiO₂処理テープ処理
ルツボ形状:各材質・各サイズ対応
- 测温機構 B熱電対(特殊材質保護管付)
ファイバ型放射温度計
- 付帯機構 炉体傾注機構:モーター制御方式
傾動角度:-15～+105°
傾動速度:MAX5sec/100°
添加バケット機構:φ30mm×40mmH×6式
熱電対室:溶解室を大気開放しないで熱電対の交換が可能
- ブリッジブレーカー(先端部:特殊材質)
- 真空排気系 溶解室用油回転ポンプ:3000L/min[50Hz] 熱電対室用ポンプ:60L/min[50Hz]
メカニカルブースターポンプ:1000m³/h[50Hz]
油拡散ポンプ:7500L/sec水冷バツフル・ホールディングポンプ640L/min付
- 真空計 デジタル連成計/大気圧検知器/ピラニ真空計/ペニング真空計
- ユーティリティ電気:AC400V三相90kVA(高周波電源分含む)/計装エア:0.5MPa以上
冷却水:100L/min以上0.2MPa以上0.25MPa以下25℃以下循環
設置寸法:4600mmW×4500mmD×3500mmH